

福岡市総合図書館

映像ホール

FUKUOKA CITY
PUBLIC LIBRARY
MOVIE HALL

シネラ NEWS

4

APRIL

1998 No.21

■特集■

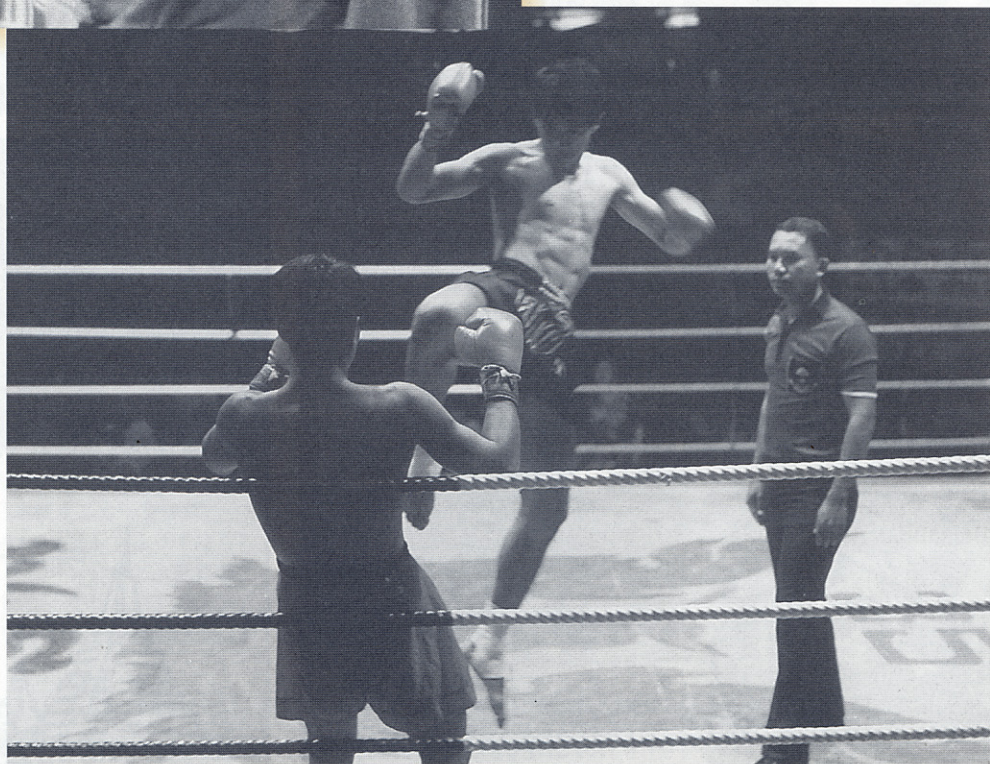
タイやベトナム、カンボジア
などの貴重な映画が！

東南アジアの
秀作映画

若くして逝去した天才監督
山中貞雄監督特集



人情紙風船



リングの獅子カムシン

特集 | タイやベトナム、カンボジアなどの貴重な映画が!

東南アジアの秀作映画

知られざる映画国であるタイや、日本ではほとんど上映されないベトナムやカンボジア、ミャンマーなどの東南アジアの国々の秀作映画を特集。

会 期: 4月1日(水)~4月5日(日)

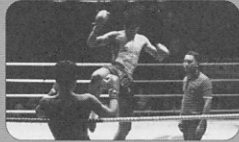
4月22日(水)~4月26日(日)

観覧料: 500円(大人)/400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。※福岡市在住の障害者の方は無料。

また福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)



▲リングの獅子カムシン

リングの獅子カムシン KHAMSHING, THE FIGHTER

4月22日(水)14:00/4月24日(金)19:00
4月26日(日)15:00

1986年/35ミリ/カラー(118分)

[タイ/日本語字幕付き] 監督: バンチョン・コーサラワット 出演: タナー・シン サップ マラシー・ナバンチャン

ムエタイはキック・ボクシングの名で日本でもブームとなったが、この映画は情熱に燃える田舎の青年カムシンが、ムエタイのボクサーとして成功するまでを描いたサクセスストーリーである。様々なトレーニングや試合前の舞踏と祈り、そして士気を鼓舞するための伝統音楽など、ムエタイの世界が描かれるのも珍しい。

トゥア TUAH

4月22日(水)19:00/4月25日(土)17:00

1989年/35ミリ/カラー(122分)

[マレーシア/日本語字幕付き] 監督: アンワーディ・ジャミル 出演: ジャマル・アブディラ ムスタファー・マーロフ

15世紀、マラッカ王国の黄金時代を築き上げた忠臣ハン・トゥアは、今なおマレーシアで国民的に人気のある歴史的な人物である。この作品はハン・トゥアが、現在ヘタイスリップして現れるというSF的な物語である。ハン・トゥア役のジャマル・アブディラは、当時ナンバー1の売れっ子スターであった。



素晴らしいとき MY WONDER YEAR

4月23日(木)14:00/4月26日(日)11:00

1993年/35ミリ/カラー(120分)

[タイ/日本語字幕付き] 監督: ソムチン・スリスバブ 出演: モス・パティバレン スクシト・タアントオン

タイではハイティーン向けの娯楽映画が数多く製作されているが、この作品もそういったジャンルに入る。かつて映画の道を志し、交通事故で死んでしまった兄と、その思いを胸に秘めた弟が物語の主人公であり、弟のもとに兄の霊が現れるというファンタスティックな内容の作品である。



空白のページ WHITE PAGE

4月2日(木)14:00/4月5日(日)11:00

1991年/35ミリ/カラー(100分)[カンボジア/スイス/日本語・英語字幕付き]

監督: ホー・クアン・ミン 出演: ブアン・デウン ワン・ティー

ボル・ポト政権下でカンボジア人が体験した過酷な時代を描いた作品であり、同じテーマの作品「キリング・フィールド」よりも遥かにリアリティのある物語となっている。クメールの幹部となった夫の要請でバリから帰ったワスナーだが、帰国した彼女を待っていたのはクメールの指導者たちによる信じられない共同生活だった。



悪魔のしるし DEVIL'S MARK

4月1日(水)19:00/4月4日(土)14:00

1992年/35ミリ/カラー(90分)

[ベトナム/日本語字幕付き] 監督: ヴィエト・リン 出演: ゴック・ヒエップ ドン・ズオン

胸にアザがあるため、魔女と呼ばれる少女が村から追い出される。少女は、偶然出会った牢を脱走した青年と村はずれで一緒に暮らし始め、ついには子供ができる。しかしある日、食べ物を探しに行った青年は村で捕まってしまう。女性監督ヴィエト・リンによる寓話的なスタイルの作品。



レッドロータス RED LOTUS

4月23日(木)19:00/4月25日(土)11:00

1988年/35ミリ/モノクロ(83分)[カンボジア/日本語・英語字幕付き] 監督: ソムオック・スッティボン 出演: ウォンドウアン・ボンサワン ソムチット・ウォンサムアーン

第二次大戦後ラオスでは、最初共闘していた独立運動家たちが二派に分裂していた。この映画は1975年のラオス愛国戦線による全土解放前夜を描いている。主人公はブアデー(赤い蓮)という名前のヒロインであり、彼女の母親は王国政府側の政治工作員と再婚してしまう。そしてブアデーにも結婚を押しつけようとするのだった。



囚われの美女/ロロ・ムンドウト RORO MENDUT

4月3日(金)14:00/4月4日(土)17:00

1982年/35ミリ/カラー(107分)

[インドネシア/日本語字幕付き] 監督: アミ・プリヨノ 出演: メリアム・ベリナ W.D.モフタル

17世紀のジャワは、マタラムという王国が栄えていた。ある時マタラムが制圧した小さな国の捕虜の中にロロ・ムンドウトという美女があり、勝利の祝宴で、ロロ・ムンドウトの踊りを見た国王はすっかり彼女の虜になってしまう。民族的な音楽とダンスが素晴らしく映画的な処理も鮮やかな作品である。



川の流れのように DOWN STREAM

4月24日(金)14:00/4月25日(土)14:00

1989年/35ミリ/カラー(114分)

[ミャンマー/日本語・英語字幕付き] 監督: チョー・ソウ・トン 出演: チョー・ヘイン キン・タン・ヌ

ミャンマー映画は日本だけでなく、世界的にも公開される機会がほとんどない。本作は、妻を亡くした男が苦勞して二人の子供を育てるというホームドラマである。子供達は大きくなると自分の事ばかり考えて、親を大切になくなってしまふ。タイトルは親子の愛情を、常に上流から下流に流れる川の流れに例えているのである。



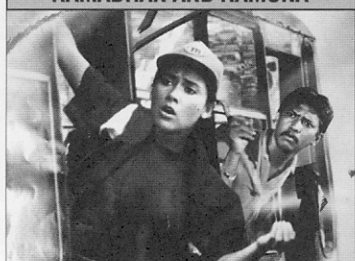
ラマダンとラモナ RAMADHAN AND RAMONA

4月2日(木)19:00/4月4日(土)11:00

1992年/35ミリ/カラー(88分)

[インドネシア/日本語字幕付き] 監督: ハエルル・ウマム 出演: ジャマール・ミルダット リディア・カンダウ

何もない日常生活にうんざりしている少年と少女、ラマダンとラモナの友情と冒険の物語。ラモナは貧しい家の娘であるが、実はラマダンはマレーシアの金持ちの息子であった。「追いつ追われつ」や「バシコムおじさん」等の都会的な風俗喜劇が日本でも上映されているハエルル・ウマム監督作品。



特集 | 若くして逝去した天才監督

山中貞雄監督特集

わずか29才で戦死した日本映画界の天才監督・山中貞雄。しかし現存する作品はわずかしかない。その抜群の演出力とテンポの良さが発揮された山中貞雄監督作品3本を特集。

会期：4月29日(水)

5月1日(金)～5月3日(日)

観覧料：500円(大人)／400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。※福岡市在住の障害者の方は無料。

また福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)



▲人情紙風船

丹下左膳餘話／百万両の壺 4月29日(水)11:00／5月2日(土)11:00

1935年／16ミリ／モノクロ (92分)
[日活] 監督：山中貞雄
出演：大河内伝次郎
花井蘭子

丹下左膳といえば伊藤大輔監督と大河内伝次郎コンビの大ヒット作だが、中山監督は時代劇のホームドラマとして見事な作品に仕上がっている。ひょんなことから孤児のチョビ安を育てることになった丹下左膳。しかしチョビ安がいつも持ち歩くコケ猿の壺は百万両の秘宝を秘めたものだった。テンポの良い演出とユーモアが素晴らしい傑作。



天才監督／山中貞雄

1909年京都市生まれ。マキノ正博の紹介でマキノ撮影所に入り台本部に所属。初監督は嵐寛寿郎プロにおける「磯の源太・抱寝の長脇差」(32年)であり、これが絶賛され一躍天才監督と注目を浴びることになる。32年末には日活に入社、伊藤大輔監督と並んで時代劇を数多く監督する。37年「人情紙風船」の完成試写の日召集され、38年9月17日、29才の若さで中国で戦病死している。

生涯で25本の映画を監督した山中貞雄

だが、現在我々が見ることができるのは今回上映する三本の作品しかない。山中貞雄作品をサイレント期から知る人は、その軽快なテンポとリズム、そして字幕と映像のモンタージュの素晴らしい「カメラが感情を持っているようだ」と評価している。現存する作品からも、市井の人々の生活の中にある悲哀やベシズム、ユーモアを絶妙の映画技術で表現する山中作品の素晴らしさを十分に感じることができる。

福岡市総合図書館ミニシアター

ブリティッシュ・カウンシル(特別協力)
イギリス映画会特別上映

「イギリスアニメーション特集」

4月25日(土)14:00

上映作品

「A is for Autism」(11分)
「Door」(6分)
「Creature Comforts」(5分)
「Manipulation」(6分)
「The Kings of Siam」(11分)
「Oozat」(5分)

他 全12作品(110分)



ニック・パーク(「ウォレスとグルミット」)、デヴィット・アンダーソン、マーク・ペイカー等、イギリスを代表する監督たちの作品を特集。今回紹介する12作品はいずれも近年の受賞作品で、内2本はオスカーを受賞。

粘土細工の動物たちが動物園での生活についてコメントする「すばらしき仲間」やヨーロッパの恐ろしいおとぎ話「サンドマン」など、世界のアニメーションのリーダーとして高く評価されているイギリスのアニメーションの多様性に富んだテクニックやユニークなアイデアなどが存分に楽しめる。

※日本語字幕なし。当日あらすじを配布します。

観覧
無料

場 所：福岡市総合図書館ミニシアター
お問い合わせ：092-752-3750
ブリティッシュ・カウンシル福岡オフィス

河内山宗俊

5月1日(金)19:00／5月2日(土)15:00
5月3日(日)11:00

1936年／16ミリ／モノクロ(82分)
[日活]
監督：山中貞雄
出演：河原崎長十郎 山岸しづ江

居酒屋でむだ飯を食って暮らす河内山宗俊と、森田屋一家の用心棒金子市之丞。二人のあこがれの娘・お浪が、弟の不始末でできた三百両の借金のため、女郎屋に売られようとする。これを宗俊と市之丞が救おうと大暴れをする。若き原節子がお浪役で初々しい演技を見せてくれる。

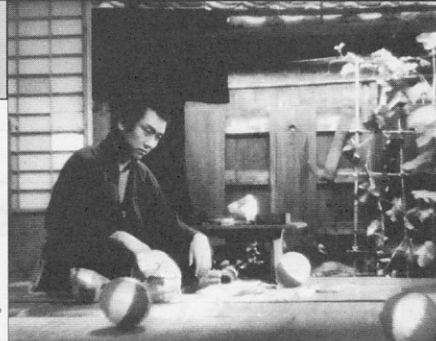


人情紙風船

4月29日(水)15:00／5月1日(金)14:00
5月3日(日)15:00

1937年／35ミリ／モノクロ(86分)
[P.C.L.] 監督：山中貞雄
出演：中村 右衛門
河内崎長十郎

無頼の徒・髪結いの新三は、町の財閥である白子屋の箱入り娘を誘拐する。新三と同じ長屋に住む浪人・海野又十郎は、妻と二人でいつか仕官する日を夢見て貧しさに耐えて暮らしていた。貧乏長屋に住む様々な人々の悲哀と苦悩が、見事にタッチで描かれた傑作となっている。この作品の後、山中監督は戦地に赴き、帰らぬ人となった。



TOPICS

アジア映画情報

最近収集したアジア映画情報の中からいくつかご紹介いたします。

まずインドネシアから。大変な通貨危機が伝えられるインドネシアですが、この国では文化的・芸術的な新作映画がほとんど作られていない状況が、ここ数年続いています。口の悪い評論家の一人は「今年作られたインドネシア映画はすべてボロボロ」と断言する始末。しかし東京国際映画祭ヤングシネマで受賞したガリン・ヌグロホ監督は、クリスティン・ハキムのプロデュースで新作を撮影中(97年11月現在)であり、91年に「青空がぼくの家」で福岡にもやってきたスラメット・ラハルジョ・ダロット監督は、もうすぐフランスとの合作で新作の撮影に入ると元気一杯でした。どうやらインドネシアにも新しい風が吹き始めたのかもしれませんが。

続いてインド。今年独立50周年を迎え、1月に開催されたインド国際映画祭はレベルの高い新作が目白押しでした。今年のアジアフォーカス・福岡映画祭にどの作品が招待されるのか楽しみです。同時に開催されたアジア映画のコンペティションでは、昨年アジアフォーカス・福岡映画祭で上映された「飛びたち」が銀の孔雀賞を受賞。ボルドロイ監督の誇りに満ちた顔が印象的でした。金の孔雀賞は中国映画の「変面」が受賞しました。インド情報で忘れていけないのは、2年前アジアフォーカス・福岡映画祭で上映された「ボンベイ」が今年の夏、東京の銀座テアトル西友でロードショーされることが決定したことです。



▲ボンベイ

フィリピン映画ではマリルー・ディアス・アバヤ監督の「ミラグロス」がアメリカのアカデミー賞の外国語映画部門にノミネートされるという快挙をなしました。また同じくアバヤ監督の「マドンナ・アンド・チャイルド」も東京でロードショーが決定しています。アバヤ監督は元気なアジア映画を象徴する一人です。

最後に残念なニュース。東京のアジアセンターと釜山映画祭で上映され、今年のベルリン映画祭でも回顧上映が行われた金綺泳(キム・ギヨン)監督が、2月5日亡くなりました。今まで知られていなかった韓国の巨匠として急速に評価が高まっていた折り、また今年総合図書館でも上映を予定していただけに残念です。心からご冥福をお祈りします。



▲マドンナ・アンド・チャイルド

▼ 映像ホール・シネラスケジュール

月	日	曜日	内 容
4	1	水	14:00 折り 19:00 悪魔のしるし
	2	木	14:00 空白のページ 19:00 ラマダンとラモナ
	3	金	14:00 囚われの美女／ロロ・ムンドウト 19:00 折り
	4	土	11:00 ラマダンとラモナ 14:00 悪魔のしるし 17:00 囚われの美女／ロロ・ムンドウト
	5	日	11:00 空白のページ 15:00 折り
6	月		特 別 休 館
7	火		特 別 休 館
8	水		特 別 休 館
9	木		特 別 休 館
10	金		特 別 休 館
11	土		特 別 休 館
12	日		特 別 休 館
13	月		特 別 休 館
14	火		特 別 休 館
15	水		特 別 休 館
16	木		特 別 休 館
17	金		特 別 休 館
18	土		特 別 休 館
19	日		特 別 休 館
20	月		特 別 休 館
21	火		上映はありません
22	水	東南アジアの秀作映画	14:00 リングの獅子カムシン 19:00 トウア
23	木		14:00 素晴らしいとき 19:00 レッドロータス
24	金		14:00 川の流れるように 19:00 リングの獅子カムシン
25	土		11:00 レッドロータス 14:00 川の流れるように 17:00 トウア
26	日		11:00 素晴らしいとき 15:00 リングの獅子カムシン
27	月		休 館 日
28	火		上映はありません
29	水・祝	山中貞雄監督特集	11:00 丹下左膳餘話／百万両の壺 15:00 人情紙風船
30	木		月 末 休 館 日
5	1	金	14:00 人情紙風船 19:00 河内山宗俊
	2	土	11:00 丹下左膳餘話／百万両の壺 15:00 河内山宗俊
	3	日・祝	11:00 河内山宗俊 15:00 人情紙風船

※満席の場合、入場をご遠慮いただく場合がございますので御承ください。

福岡市総合図書館休館のお知らせ

福岡市総合図書館は4月6日(月)から4月20日(月)まで特別休館となります。映像ホール及びビデオライブラリーも、映写機やビデオ機器等の機器メンテナンスの作業のため閉館いたします。なお閉館中のお問い合わせ等はTEL(092)852-0608でお受けします。

シネラNEWS送付のご案内

シネラで上映する作品の紹介やスケジュール、映像ホール等で開催される各種イベントなどの情報を満載した「シネラNEWS」を毎月お届けします。(但し、要郵送料負担) 申し込み月号より99年3月号までの月数分の90円切手を同封して、住所、氏名、郵便番号を記入の上、下記の宛先までお申し込み下さい。

宛先：〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館映像資料課まで

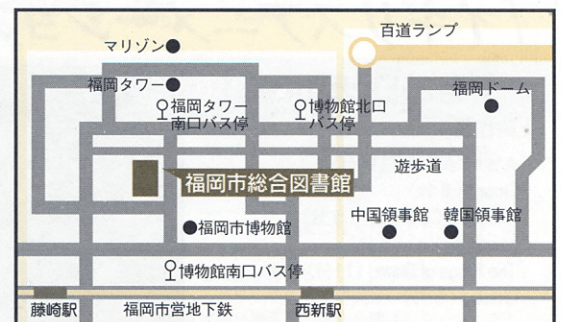
なお、毎月当ホールの上映スケジュールポスターを掲示していただける店舗等も募集いたしております。
※詳しくは福岡市総合図書館映像資料課まで。

映像ホール利用申し込みについて

平成10年8月以降映像ホールで図書館の企画上映がない下記の期間は、映像ホールを有料で利用することができます。(但し映像文化の普及振興を目的とした非営利の映写会の利用に限る)

期間：平成10年8月26日(水)～8月30日(日)
平成10年9月23日(水・祝)～9月27日(日)
8月26日～8月30日は3月3日(火)11時より受付
9月23日～9月27日は4月1日(水)11時より受付

利用に関しては条件等がございますので、詳しくは福岡市総合図書館映像資料課TEL(092)852-0600までお問い合わせください。



交通機関：地下鉄西新駅および藤崎駅より徒歩15分
西鉄バス博物館南口および
福岡タワー南口バス停留所より1分
都市高速百道ランプより車で2分



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

お問い合わせは

Tel : 092-852-0600 Fax : 092-852-0609